

# 2019年度 事業報告書

2019年 4月 1日から 2020年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 あだたら青い空

## 1 事業の成果

フリースクールの利用者は少なかったですが、毎月の「不登校の保護者交流会」や教育相談を行うなど地域での貴重な子ども支援活動を担ってきました。毎月実施している被災者支援ハイキングやウォーキングは、避難生活が長期化する中で、健康増進や交流促進などのために、重要な役割を果たしています。毎月2回実施のこども食堂ハラクッチーは親子での参加が多く、地域の子育て支援や居場所作りとしてみます重要になっています。森のようちえん&がっこうは、子どもたちの野外体験活動として強いニーズがあり、コロナ対策での運動不足のためにも重要な活動になると思います。

## 2 事業の実施に関わる事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
青少年に対する総合的な自立支援事業	不登校の子どもの自立支援のために居場所作りや学習支援などのフリースクールを実施。	平日の午前10時から午後4時まで。	二本松市岳温泉のあだたら青い空。	1～2名のスタッフ	不登校の子どもを対象。平均毎週のべ3名が利用。	63
東日本大震災で被災した被災者をはじめとした人々へのレクリエーション支援事業	被災者支援や住民交流のためにハイキングやウォーキングを実施。	毎月各1回実施。ハイキングは1日、ウォーキングは午前中のみ。	ハイキングは福島県内や近県へ。ウォーキングは二本松市周辺。	2名のスタッフ	被災地住民や地域住民。ハイキングには20名前後、ウォーキングには10名前後参加。	3616
地域の貧困世帯に対する支援や居場所作りに対する支援事業	生活困窮家庭の支援や地域の子育て支援、地域の居場所作りのためにこども食堂ハラクッチーを実施。	毎月2回、10時から15時まで。	二本松市福祉センターなど。	2～4名のスタッフ	地域の子どもから高齢者まで、30名前後参加。	1902
野外活動を通して青少年に関わる環境教育及び人材育成の事業	子どもが自然の中で自由に遊び、感性や生きる力などを育むために森のようちえん&がっこうを実施。	毎月1回日曜日、10時から15時まで。	二本松市岳温泉周辺の森や川など。	2～3名のスタッフ	小学生以下の子どもを対象。5～6名が参加。	3
青少年に対する家庭学習支援事業	平日週1回放課後に学習支援を実施。子どもの自主的なイベント「こども縁日」も実施。	毎週水曜日16時～19時。	二本松市勤労者研修センター	1～2名のスタッフ	小中学生2～3名が参加。	3199

### (2) その他の事業

実施していません。